

# 函商創立百四十周年を迎えて

北海道函館商業高等学校
創立百四十周年記念事業協賛会
会長 中村 ひでの

母校北海道函館商業高等学校は、明治19年（1886年）元町に函館商業学校として設立され、 今年で百四十周年を迎えました。校舎は、五稜郭、昭和と移りましたが、道内における最古の公立高校として、校是「士魂商才」の建学精神のもと、37,000名を超える卒業生を輩出しております。地元函館はもとより全国各地、各界で函商同窓生が活躍されております。

この10年間を振り返った時、社会を揺るがす大きな出来事がありました。令和2年に起きた新型コロナウイルス感染症です。コロナ禍は、人の繋がりの希薄化を、さらに進めることになったと思います。そんな中でも、これまで先輩の皆様が連綿と築いてこられた函商の絆は、目を見張るものがありました。

これからも、函商の歴史と伝統を、絶えることなく後輩に繋げてまいります。

本日、創立百四十周年記念式典を挙行できますのも、ひとえに卒業生の皆様のご支援ご協力のお陰と心より厚く御礼申し上げます。また、快くご協力いただきました各企業の皆様、函商父母と教師の会の皆様、教職員の皆様に深く感謝申し上げ、ご挨拶といたします。



# ご 挨 拶

北海道函館商業高等学校
第37代校長 太田 和浩

本日は、ご多用のところ、ご来賓並びに同窓生・旧職員・教育関係者の皆様のご臨席を賜り、ここに北海道函館商業高等学校「創立１４０周年記念式典」を挙行できますことを、心より厚くお礼申し上げます。本校は、「士魂商才」を校是に掲げ、社会の変遷に沿いながら、これまで本道における商業教育の先達としての役割を果たしてきました。ここに明治、大正、昭和、平成、そして令和と１４０年の長きにわたる歴史を刻み、３万７千名を超える有為な人材を輩出し、地域経済社会をはじめとして国内・国外を問わずあらゆる業種、業態において素晴らしい活躍をされております。

これまで、幾多の困難を勇気と英知をもって克服し、道南の商業教育の歩みを止めることなく、本校の発展に輝かしい歴史を刻んでこられた同窓生・教職員の皆様に改めまして、敬意を表するとともに感謝の念でいっぱいです。

生徒の皆さんには、公立高校では全道一の歴史と伝統を誇る「函商」で学んでいることを誇りに思い、記念すべき創立140周年行事に参加できることに感謝の気持ちを忘れることなく、予測困難で変化の激しい時代においても「人を思いやる心」や「母校を大切に思う心」「地域（函館）を大切に思う心」を持って、自己を高める高校生活を送って欲しいと願っております。そのためにも、我々、教職員一同、140年という歴史を新たな挑戦の出発点と捉え、ICT教育や生成AIの活用など新しい学びを積極的に取り入れながら、「自ら考え、行動し、他者と協働できる人材」を育てる教育を推進し、地域から「選ばれる学校」として、我が国の商業教育の充実発展に努める所存です。

結びに、創立１４０周年記念事業にご尽力いただきました、中村ひでの同窓会長様はじめ関係者の皆様に心よりお礼を申し上げ、ご挨拶といたします。